

ジーンズ家でも直せる

ジーンズの裾直しなどが簡単にできるアイシン精機(愛知県刈谷市)の家庭用ミシンが、子育て中の女性らの人気を集めている。厚手のデニム生地を重ね縫いができるように改良。家庭用ミシンでも気軽にジーンズを直したいという需要を掘り起こし、ミシン事業の拡大につなげる。(池内琢)



ジーンズを気軽に縫えるように開発した家庭用ミシンの「スーパージーンズ」
愛知県刈谷市のアイシン精機本社で

ジーンズ用ミシンの開発は、欧州の顧客の声をきっかけだった。日本と違い、欧州では衣料品店での裾直しが高額なため、自宅でミ

アイシンのミシン 子育てママに人気

シンで直す人が多い。だがデニムなど厚手の生地を縫う場合、家庭用ミシンでは力が足りず難しかった。特にジーンズの裾の合わ

せ目を縫う作業では、硬い生地が重なって段差がでるため従来機種では針が進まなかった。開発チームは生地を押さえる金具の形を変え、ばねの力を強めるなど改善を重ね、まず二〇一一年に欧州で販売した。

昨年からは国内でも「スーパージーンズ」(消費税込み四万四千六十四円)の商品名で販売を始める。三十代の子育て中の女性を中心に注文が相次いだ。子どものジーンズの長ズボンや半ズボンに加工したり、古いズボンをスカートにするといった需要があり、昨年度の自社運営サイトでの国内のミシンの売り上げは、前年度比で三割増えた。

トヨタ自動車グループの中核のアイシンで、家庭用ミシン事業は売り上げ全体から見ると比率は少ない。

だがミシンはトヨタ創業者の豊田喜一郎の発案で戦後間もない一九四六年、アイシン前身の愛知工業で生産を始めた創業事業の一つだ。住宅間営業部の阿部哲也副部長は「他のミシン大手が目をつけられない隙間の需要に着目したのが奏功した」と振り返る。

ミシン大手のブラザー工

業(名古屋市)でも、売れ筋は体操着の名札を縫っためなど、就学期の子どものいる母親向けの入門機種が中心という。同社はデニム生地の加工も含め、刺しゅうなどができるより高機能のミシンに関心を持ってもらうために、全国の特約店などでミシン教室を開き、普及に努めている。



ジーンズの裾直しが簡単にできる家庭用ミシンが子育て中の女性らに人気=1面

覚えい剤使用認める

クロマグロ屋内で産卵
平田3打点で中日連勝
中川村は人気の移住先
民主主義を磨くために

社説